

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
---------	--

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
英語	NWA01	Communicative English I	必修	1年	英語のスピーキング力を高め、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	◎	○	◎		
	NWA02	Communicative English II	必修	1年	英語のスピーキング力を高め、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	◎	○	◎		
	NWA03	Reading I	必修	1年	英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルが身につく。	◎	◎	◎	◎		
	NWA04	Reading II	必修	1年	英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルが身につく。	◎	◎	◎	◎		
	NWA05	Reading III	必修	2年	英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルが身につく。	◎	○	◎	◎		
	NWA06	Reading IV	必修	2年	英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルが身につく。	◎	○	◎	◎		
	NWA07	Practical English	必修	2年	英語の聴解力を高め、自分から発信できるような英語の運用力が身につく。	◎	○	○	◎		
	NWA08	TOEIC I	必修	2年	TOEIC形式の問題演習をとおして、英語で具体的な情報を聴き取ったり、概要や詳細な情報を正確に理解することができる。	◎	○	○	◎		
	NWA09	TOEIC II	選択	3年	TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の聴解力・読解力・運用力を向上できる。	◎	○	○	◎		
	NWA10	TOEIC III	選択	3年	TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の聴解力・読解力・運用力を向上できる。	◎	○	○	◎		
	NWA11	Current English I	選択	2年	新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を読んだり聴いたりして、その概要や詳細、論点を理解することができる。	◎	○	◎	◎		
	NWA12	Current English II	選択	2年	新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を読んだり聴いたりして、その概要や詳細、論点を理解することができる。	◎	○	◎	◎		
	NWA13	Writing I	選択	2年	英語の段落・ライティングの手法を身につけ、英語を英語母語話者の発想で書けるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA14	Writing II	選択	2年	英語の段落・ライティングの手法を身につけ、英語を英語母語話者の発想で書けるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA15	Advanced Reading I	選択	2年	より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA16	Advanced Reading II	選択	2年	より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。	◎	○	◎	◎		
	NWA17	Communication Skills I	選択	2年	英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA18	Communication Skills II	選択	2年	英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA19	Communication Skills III	選択	3年	英語スピーキングの応用力を身につけ、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA20	Communication Skills IV	選択	3年	英語スピーキングの応用力を身につけ、英語で自然に意思疎通できるようにする。	◎	○	○	◎		
	NWA21	English Seminar I	選択	3年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NWA22	English Seminar II	選択	3年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NWA23	English Seminar III	選択	4年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		
	NWA24	English Seminar IV	選択	4年	英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。	◎	○	◎	◎		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
						①	②	③	④	⑤	⑥
ドイツ語	NWB01	ドイツ語入門Ⅰ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB02	ドイツ語入門Ⅱ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB03	ドイツ語基礎Ⅰ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB04	ドイツ語基礎Ⅱ	必修	1年	正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。	◎	○		○		
	NWB05	ドイツ語応用Ⅰ	選択	2年	初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWB06	ドイツ語応用Ⅱ	選択	2年	初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWB07	ドイツ語演習Ⅰ	選択	3年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
	NWB08	ドイツ語演習Ⅱ	選択	3年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
	NWB09	ドイツ語演習Ⅲ	選択	4年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
	NWB10	ドイツ語演習Ⅳ	選択	4年	基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身につけることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。	○			○	◎	
フランス語	NWC01	フランス語入門Ⅰ	必修	1年	フランス語の基本的な口語表現ができるようになる。	○	○		◎		
	NWC02	フランス語入門Ⅱ	必修	1年	フランス語の基本的な口語表現ができるようになる。	○	○		◎		
	NWC03	フランス語基礎Ⅰ	必修	1年	フランス語の基礎的な文法を理解することができる。	○	○		◎		
	NWC04	フランス語基礎Ⅱ	必修	1年	フランス語の基礎的な文法を理解することができる。	○	○		◎		
	NWC05	フランス語応用Ⅰ	選択	2年	フランス語で表現する能力をさらに身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC06	フランス語応用Ⅱ	選択	2年	フランス語で表現する能力をさらに身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC07	フランス語演習Ⅰ	選択	3年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC08	フランス語演習Ⅱ	選択	3年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC09	フランス語演習Ⅲ	選択	4年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	
	NWC10	フランス語演習Ⅳ	選択	4年	フランス語の総合的な能力を身につけることができる。	○			○	◎	

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎＝強く関連、○＝関連、△＝やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
中国語	NWD01	中国語入門Ⅰ	必修	1年	正しく発音ができ、初歩的な会話ができる。	○	◎		○		
	NWD02	中国語入門Ⅱ	必修	1年	正しく発音ができ、簡単な日常会話ができる。	○	◎		○		
	NWD03	中国語基礎Ⅰ	必修	1年	初歩的な文法を身につけることができる。	○	◎		○		
	NWD04	中国語基礎Ⅱ	必修	1年	文法に基づいて、簡単な中国語の「読み・書き」ができる。	○	◎		○		
	NWD05	中国語応用Ⅰ	選択	2年	一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を高めることができる。	○	○		◎		
	NWD06	中国語応用Ⅱ	選択	2年	一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を更に高めることができる。	○	○		◎		
	NWD07	中国語演習Ⅰ	選択	3年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上をめざす。	○			◎		
	NWD08	中国語演習Ⅱ	選択	3年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上をめざす。	○			◎		
	NWD09	中国語演習Ⅲ	選択	4年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上をめざす。	○			◎		
	NWD10	中国語演習Ⅳ	選択	4年	中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上をめざす。	○			◎		
韓国・朝鮮語	NWE01	韓国・朝鮮語入門Ⅰ	必修	1年	ハングル文字の読み書き(挨拶用語、韓国語学史)ができる。	◎	○				
	NWE02	韓国・朝鮮語入門Ⅱ	必修	1年	名詞文・用言文の習得と会話への適用ができる。		◎		○		
	NWE03	韓国・朝鮮語基礎Ⅰ	必修	1年	ハングル文字、初歩文法を習得できる。	◎	○				
	NWE04	韓国・朝鮮語基礎Ⅱ	必修	1年	初歩文法を完成し、ハヨ体を中心とした「用言活用」が習得できる。		◎		○		
	NWE05	韓国・朝鮮語応用Ⅰ	選択	2年	基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。			◎	○		
	NWE06	韓国・朝鮮語応用Ⅱ	選択	2年	基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。また、中級文法の完成、検定試験挑戦もめざす。			◎	○		
	NWE07	韓国・朝鮮語演習Ⅰ	選択	3年	中級文法の会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
	NWE08	韓国・朝鮮語演習Ⅱ	選択	3年	中級文法の会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
	NWE09	韓国・朝鮮語演習Ⅲ	選択	4年	上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		
	NWE10	韓国・朝鮮語演習Ⅳ	選択	4年	上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。		△	◎	○		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】	一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。
	②【大学教育導入】	大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。
	③【発展的思考・論理】	専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。
	④【外国語運用】	グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。
	⑤【情報処理】	進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。
	⑥【健康体力と身体運動】	生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
						①	②	③	④	⑤	⑥
ロシア語	NWF01	ロシア語入門Ⅰ	必修	1年	文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。	◎	○		◎		
	NWF02	ロシア語入門Ⅱ	必修	1年	文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。	◎	○		◎		
	NWF03	ロシア語基礎Ⅰ	必修	1年	発音を中心に、初級会話表現を覚える。	○	○		◎		
	NWF04	ロシア語基礎Ⅱ	必修	1年	発音を中心に、初級会話表現を覚える。	○	○		◎		
	NWF05	ロシア語応用Ⅰ	選択	2年	文法表と辞書の使い方を習得する。	◎	○		◎		
	NWF06	ロシア語応用Ⅱ	選択	2年	文法表と辞書の使い方を習得する。	◎	○		◎		
	NWF07	ロシア語演習Ⅰ	選択	3年	ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。	○	○		◎		
	NWF08	ロシア語演習Ⅱ	選択	3年	ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。	○	○		◎		
	NWF09	ロシア語演習Ⅲ	選択	4年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	○	○		◎		
	NWF10	ロシア語演習Ⅳ	選択	4年	中級以上のロシア語会話能力を習得する。	○	○		◎		
タイ語	NWG01	タイ語入門Ⅰ	必修	1年	タイ語文法の基礎を理解する。	◎	◎		◎		
	NWG02	タイ語入門Ⅱ	必修	1年	タイ語文法の基礎を理解する。	○	○		◎		
	NWG03	タイ語基礎Ⅰ	必修	1年	文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。	◎	◎		◎		
	NWG04	タイ語基礎Ⅱ	必修	1年	文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。	○	○		◎		
	NWG05	タイ語応用Ⅰ	選択	2年	タイ語文法を理解し、応用できるようになる。			○	◎		
	NWG06	タイ語応用Ⅱ	選択	2年	タイ語文法を理解し、応用できるようになる。			○	◎		
	NWG07	タイ語演習Ⅰ	選択	3年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NWG08	タイ語演習Ⅱ	選択	3年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NWG09	タイ語演習Ⅲ	選択	4年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		
	NWG10	タイ語演習Ⅳ	選択	4年	タイ語の読解に慣れ親しむ。			○	◎		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】	一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。
	②【大学教育導入】	大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身につけることができる。
	③【発展的思考・論理】	専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身につけることができる。
	④【外国語運用】	グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身につけることができる。
	⑤【情報処理】	進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。
	⑥【健康体力と身体運動】	生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
						①	②	③	④	⑤	⑥
日本語	NWH01	日本語Ⅰ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身につける。	○	◎		◎		
	NWH02	日本語Ⅱ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身につける。	○	◎		◎		
	NWH03	日本語Ⅲ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身につける。	○	◎		◎		
	NWH04	日本語Ⅳ	必修	1年	大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身につける。	○	◎		◎		
	NWH05	日本語Ⅴ	必修	2年	文章の内容を正確に理解して要約や意見を述べる力を身につける。		○	○	◎		
	NWH06	日本語Ⅵ	必修	2年	文章の内容を正確に理解し、関連した情報を収集しまとめる力を身につける。		○	○	◎		
	NWH07	日本語Ⅶ	必修	2年	発表や討論等を通じて、総合的な日本語運用能力を身につける。		○	○	◎		
	NWH08	日本語Ⅷ	必修	2年	資料を引用して論拠を示すレポートを作成し、総合的な日本語運用能力を身につける。		○	○	◎		
	NWH09	専門日本語Ⅰ	選択	3年	論理的な文章を構成し、聞き手を意識した発表を行う能力を身につける。	○		◎	◎		
	NWH10	専門日本語Ⅱ	選択	3年	自分で発見した問題について客観的な資料に基づいて論文を作成し、自分の主張を効果的に伝えられる能力を身につける。	○		◎	◎		
	NWH11	ビジネス日本語Ⅰ	選択	3年	就職活動に関連する場面での対人関係を考慮した会話能力を身につける。	○			◎		
	NWH12	ビジネス日本語Ⅱ	選択	3年	ビジネス場面での対人関係と状況を考慮した会話能力を身につける。	○			◎		
	NWH13	日本事情Ⅰ	選択	1年	日本社会や日本人への理解を深めることができる。	◎	○		○		
	NWH14	日本事情Ⅱ	選択	1年	日本社会や日本人への理解を深めることができる。	◎	○		○		

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
---------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
数理・情報	NWK01	数理学	選択	1年	数学のテーマを通じて論理的思考を体得し、思考の過程を数式を用いて表現できるようになる。	○	◎				
	NWK02	確率の基礎	選択	1年	不確実な事象や確率の意味を理解し、基本的な確率計算ができるようになる。	○	◎				
	NWK03	確率の応用	選択	1年	試行回数を増やした時の偶然変動(大数の法則や中心極限定理)が理解できる。	○		◎			
	NWK04	統計の基礎	選択	1年	数値データの基本的な統計処理技術が身に付き、処理結果の解釈ができる。	○	◎				
	NWK05	統計の応用	選択	1年	母平均などの推定と検定を行うことができる。	○		◎			
	NWK06	プレゼンテーション技術	選択	1年	効果的なプレゼンテーションを行うための基礎知識と技術が身につく。		○			◎	
	NWK07	マルチメディア表現法	選択	1年	マルチメディア作品を制作するための基礎知識と技術が身につく。	○				◎	
	NWK08	情報倫理	選択	1年	ネットワーク社会を生きるために必要な倫理、及びその基礎理論・知識が身につく。	◎	○				
	NWK09	社会データ分析入門	選択	1年	実社会で活かせるデータ分析を行うための基礎知識と技術が身につく。		◎			○	
	NWK10	情報の科学	選択	1年	デジタルデータの分析や編集を行うための基礎知識と技術が身につく。	○				◎	
	NWK11	コンピュータ科学の基礎	選択	1年	コンピュータ及びこれを利用するシステムに関する基礎理論と知識が身につく。	○				◎	
	NWK12	プログラミング	選択	1年	プログラムの基本的な構造を理解し、目的に合わせたコードを実装できるようになる。		○			◎	
	NWK13	情報リテラシー・入門	選択	1年	学生生活や学習を効果的に進めるための基本的な情報リテラシーが身につく。		○			◎	
	NWK14	情報リテラシー・応用	選択	1年	論文作成などに活用できる総合的な情報リテラシーが身につく。		○			◎	
自然	NWK21	科学と社会	選択	1年	自然科学と社会との関係についての理解が深まる。	◎	△	◎			
	NWK22	宇宙	選択	1年	太陽系と銀河系のしくみや、宇宙の誕生と発展に関する基礎的な知識が身につく。	◎	△	◎			
	NWK23	地球	選択	1年	地球の成り立ちについての基礎的な知識が身につく。	◎	△	◎			
	NWK24	物質科学	選択	1年	身近な物質を有機化学的な視点で捉えられるようになるための基礎的な知識・考え方を習得する。	◎	△	◎			
	NWK25	資源・エネルギー	選択	1年	物質資源・エネルギー資源についての科学的な理解が深まる。	◎	△	◎			
	NWK26	環境の科学	選択	1年	地球温暖化のメカニズムを理解し、今後の地球環境を自ら考える力を身につける。	◎	△	◎			
	NWK27	環境と都市	選択	1年	災害の発生メカニズムを理解し、災害と都市の関係を理解することができる。	◎	△	◎			
	NWK28	生命の科学	選択	1年	生物の体内構造や生理メカニズムを分子レベルで理解するための基礎的な知識・考え方を習得する。	◎	△	◎			
	NWK29	生物コミュニケーション	選択	1年	ヒトを含めた生物のコミュニケーションの進化と多様性についての基礎的な知識が身につく。	◎	△	◎			
	NWK30	生態学	選択	1年	生き物の系統の重要性と、生き物が示すさまざまなパターンの意味を理解する視点を獲得することを目標とする。	◎	△	◎			

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
---------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
	NWK31	健康と運動の科学	選択	1年	正しい運動実践による体力・健康づくりを実践できる力が身につく。	○	△				◎
	NWK32	健康と栄養	選択	1年	科学的な根拠のある健康栄養情報を評価して判断することや自分自身の食事の栄養調査を実施して食生活における栄養摂取を考え改善することができる。	○	△	○			◎
	NWK33	スポーツの科学	選択	1年	さまざまなスポーツを科学的な視点から分析することができる。スポーツを『みる立場』から考えられることができる。	○	△				◎
社会	NWK41	憲法とくらし	選択	1年	憲法の原理原則に照らして現実社会のさまざまな人権問題・憲法問題を考えていけるようになる。	◎	△	○			
	NWK42	法とくらし	選択	1年	法学学の基礎的な知識が身につく。	◎	△	○			
	NWK43	政治とくらし	選択	1年	政治学における基本的な知識(制度、歴史、学説、理論)が身につく。	◎	△	○			
	NWK44	市場経済とくらし	選択	1年	グローバルイゼーションという重要な社会経済現象の内容を広く深く理解できるようになる。	◎	△	○			
	NWK45	国際社会と政治	選択	1年	国際政治学における基礎概念を習得し、日本と東アジアの歴史的今日的課題を考えるための知識と視点を獲得する。	◎	△	○			
	NWK46	情報と社会	選択	1年	広義の意味での情報リテラシーが身につく。	◎	△	○			
	NWK47	社会科学入門	選択	1年	働いて得た収入や学んで得た情報を、他社と共に社会を作ることにいかせる人が社会人であり、その理由をともに学び活かすことができる。	◎	△	○			
	NWK48	社会科学応用	選択	1年	災害や事故に直面した時、どのように互いを支え、協力し、人間らしい暮らしを取り戻していけるのか、震災復興の現段階に学ぶことで理解を深めることができる。	◎	△	○			
	NWK49	社会学	選択	1年	今日の社会の基本的問題を多角的に考えることができるようになる。	◎	△	○			
	NWK50	現代コミュニティ論	選択	1年	コミュニティの生かし方、関わり方、作り方を理解できるようになる。	◎	△	○			
	NWK51	現代社会論	選択	1年	現代社会における諸問題を多方面から考えられる視点を獲得することができる。	◎	△	○			
	NWK52	国際社会とNGO	選択	1年	NGOとは何か、どういった活動を展開してきた、しているのか。また、その将来像と自分自身との関係について分析できるようになる。	◎	△	○			
	NWK53	現代社会とメディア	選択	1年	メディアの政治的役割に対する分析力を修得することができる。	◎	△	○			
	NWK54	社会思想史	選択	1年	現在の議会、そして法律とに、西欧に由来する普遍的な政治的叡智が凝縮されていることを認識することができる。	◎	△	○			
	NWK55	日本史	選択	1年	高校までに習った日本史の概念を一度解体して先入観を取り除き、この授業を通して自分なりの歴史観を再構築する。	◎	△	○			
	NWK56	歴史学	選択	1年	世界史学の基礎的な学力を養成することを目標とする。	◎	△	○			
	NWK57	東アジア近代史	選択	1年	中国、朝鮮、日本の東アジア近代の歴史を学ぶことによって、今につながる歴史問題の淵源を正しく認識できるようになる。	◎	△	○			
	NWK58	アジア地誌	選択	1年	広く、アジア社会の実態を理解できるようになる。	◎	△	○			
	NWK59	国際事情	選択	1年	長い20世紀と短い20世紀の理解、特に戦間期の理解を深めることができる。	◎	△	○			
	NWK60	地理学通論	選択	1年	地理学的基本知識が身につく。	◎	△	○			
NWK61	地誌学	選択	1年	地誌学的な観点から、社会を見る目を養うことができる。	◎	△	○				

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識が身につく。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身につく。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力が身につく。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身につけることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	---

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
						①	②	③	④	⑤	⑥
人文	NWK71	哲学	選択	1年	哲学の基礎知識が身につく。	◎	△	○			
	NWK72	現代の思想	選択	1年	システム論的発想力が身につく。	◎	△	○			
	NWK73	言語と人間	選択	1年	言葉と人間の関わりの課題や研究を通じ、問題発見と解決のためのプロセスが身につく。	◎	△	○			
	NWK74	民族と文化	選択	1年	ヒトと「文明」の発生、変化に関する最新の研究情報を学び、論理的に考える力が身につく。	◎	△	○			
	NWK75	民族と国家	選択	1年	人間社会の多様性や国際社会を理解するための基礎的な教養が身につく。	◎	△	○			
	NWK76	社会と宗教	選択	1年	宗教の性格と社会の有様との関連を理解し、主体的に宗教について考えるための基礎知識および方法を習得することができる。	◎	△	○			
	NWK77	心理学	選択	1年	心理学に関する基礎的な知識と、科学的な思考を修得することができる。	◎	△	○			
	NWK78	異文化コミュニケーション	選択	1年	身の回りの諸問題に関心を持ち、他者に配慮する意識を持つことができるようになる。	◎	△	○			
	NWK79	倫理学通論	選択	1年	カント哲学の基本を理解することができる。	◎	△	○			
	NWK80	文学と人間(東洋)	選択	1年	社会生活をするうえで必要な教養および心豊かに生きていく力が身につく。	◎	△	○			
	NWK81	文学と人間(西洋)	選択	1年	文芸理論、文学解釈を通して、ものごとを複眼的な視点から検討する力が身につく。	◎	△	○			
	NWK82	美術と人間	選択	1年	対象について基本的な知識を持ち、正しく理解することができる。	◎	△	○			
	NWK83	映画と人間	選択	1年	中国などの東アジア映画作品の特徴をつかみ、社会的背景を理解する。	◎	△	○			
	NWK84	音楽と人間	選択	1年	音楽と人間の関わりを通じ、19世紀ヨーロッパ市民社会と国民国家の形成を理解する。	◎	△	○			
	NWK85	演劇と人間	選択	1年	演劇の世界を理解することができる。	◎	△	○			
総合	NWL01	総合科目	選択	1年	様々なテーマを専門的視野から考察することで、総合的思考能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL51	総合演習Ⅰ	選択	2年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL52	総合演習Ⅱ	選択	2年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL53	総合演習Ⅲ	選択	3年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			
	NWL54	総合演習Ⅳ	選択	3年	現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力が身につく。	○	△	◎			

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

学習・教育目標	①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。 ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。 ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。 ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。 ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。
----------------	--

区分	授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
						①	②	③	④	⑤	⑥
体育	NWM01	スポーツ・健康演習	必修	1年	生活習慣病予防のための基礎知識と生涯スポーツの正しい運動実践能力が身につく。	○	○				◎
	NWM02	スポーツ実技 I	選択	2年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身につく。	○					◎
	NWM03	スポーツ実技 II	選択	2年	スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身につく。	○					◎

カリキュラム・マップ(経営学部 会計ファイナンス学科)

学習・教育目標	①経営・会計・ファイナンスに関する基本的な理論と考え方が理解できる。 ②経営・会計・ファイナンスに関するより発展的な理論や分析的な方法論が理解できる。 ③データ収集・解析や簿記などの実践的なスキルを身に付けることができる。 ④現実の企業の動きや経営の実際面について理解できる。 ⑤経営・会計・ファイナンスに関する国際的な視野を身に付けることができる。 ⑥問題を発見し、論理的に考え、それを適切に表現できる。
---------	--

授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連					
					①	②	③	④	⑤	⑥
MYH01	会計学概論	必修	1年	会計およびファイナンスの基礎知識を広く身に付けることができる。	◎			○		
MYH02	商業簿記初級	必修	1年	企業で行われている取引を前提とした基本的な問題演習を通じて、簿記に関する知識・計算技術を身に付けることができる。			◎			
MYH03	商業簿記中級Ⅰ	7カクティングコースのみ必修	1年	企業で行われている取引を前提とした基本的な問題演習を通じて、簿記に関する知識・計算技術を身に付けることができる。			◎			
MYH04	商業簿記中級Ⅱ	7カクティングコースのみ必修	2年	企業で行われている取引を前提とした基本的な問題演習を通じて、簿記に関する知識・計算技術を身に付けることができる。			◎			
MYH05	経営学概論Ⅰ	必修	1年	会計学の隣接科学である経営学の基本的な考え方を理解することができる。	◎	○				
MYH06	経営学概論Ⅱ	必修	1年	会計学の隣接科学である経営学の基本的な考え方を理解することができる。	◎	○				
MYA07	ミクロ経済学	必修	1年	ミクロ経済学の基礎理論を習得することで、消費者や企業の行動を分析できるようになる。	◎					
MYA08	マクロ経済学	必修	1年	マクロ経済学の基礎理論を習得することで、一国の経済活動を分析できるようになる。	◎					
MYH07	企業法概論Ⅰ	選択	2年	企業の生成及び事業活動に関する会社法・商法の基本的な概念や法規制の趣旨を学び、企業実務における会社法・商法の役割を理解することができる。				○		◎
MYH08	企業法概論Ⅱ	選択	2年	コーポレート・ガバナンスや企業の再編、計算等に関する会社法の基本的な概念や法規制の趣旨を学び、企業実務における会社法の役割を理解することができる。				○		◎
MYH09	法人税法	選択	2年	法人税法の内容を実務に即して理解することができる。	◎			○		
MYH10	財務諸表分析論	ファイナンスコースのみ必修	3年	財務諸表を理解し、安全性分析・収益性分析・キャッシュフロー分析の主要な比率を算出できる。	◎		○			
MYH11	経営分析論	選択	3年	企業のCSRレポートの内容を理解できる。有価証券報告書に基づき、安全性分析、収益性分析、付加価値分析を行うことができる。		◎		○		
MYH12	国際会計論	選択	3年	世界に広がる国際財務報告基準(IFRS)の基本的な特徴、基礎にある概念的な考え方、日本基準との相違点を理解することで、会計のグローバル化に関する動向について国際的な視野を身につけることができる。		○			◎	
MYH13	知的財産評価論	選択	3年	知的財産権の仕組みだけでなく、その歴史、社会情勢、ビジネス戦略と特許の活用方法、あるいは特許・商標・著作権などの知的財産に関わる様々なトピックス等についても積極的に取り上げて、知的財産権を身近なものとして、企業活動における知的財産権の重要性について理解する。		○		◎		
MYH14	企業価値評価論	選択	3年	企業の価値の源泉、及びこの金銭的な評価方法の基本を理解し、企業価値向上のための考え方を身に付けることができる。		◎		○		
MYJ01	商業簿記上級	選択	2年	主として大規模企業で行われている取引を前提とした基本的な問題演習を通じて、簿記に関する知識・計算技術を身に付けることができる。			◎			
MYJ02	工業簿記Ⅰ	選択	2年	授業で扱う範囲について、日商簿記検定2級水準と同程度の知識を身につけることができる。	◎		○			
MYJ03	工業簿記Ⅱ	選択	2年	授業で扱う範囲について、日商簿記検定2級水準と同程度の知識を身につけることができる。	◎		○			
MYJ04	会計学基礎理論	7カクティングコースのみ必修	2年	財務会計の基礎概念を理解すると同時に、社会的規制について学ぶことができる。	◎					
MYJ05	財務諸表論	7カクティングコースのみ必修	2年	財務諸表を作成するための基礎知識を身につけることができる。	◎	○				
MYJ06	財務会計論総合研究	選択	3年	財務会計に関する応用的な理論を身につけることができる。		◎			○	
MYJ07	連結会計論	選択	3年	組織再編の全般的な会計を理解し、連結財務諸表の作成のための具体的な会計処理の知識・計算技術を身に付けることができる。			◎			
MYJ08	制度会計論	選択	3年	財務会計に関する制度とその背後にある理論を身につけることができる。		◎			○	
MYJ09	原価計算論	7カクティングコースのみ必修	2年	工業簿記の基本原則を理解して、原価計算を具体的にを行うことができる。	◎	○				
MYJ10	経営原価計算論	7カクティングコースのみ必修	2年	工業簿記の基本原則および原価計算の方法を理解して、企業経営に活用することができる。	◎	○				
MYJ11	予算管理論	選択	2年	企業などでの予算管理の全体像を把握し、その意義や役割を理解することができる。	○			◎		
MYJ12	管理会計基礎理論	選択	3年	管理会計の全体の枠組みを理解し、経営における会計の役割について理解することができる。	○			◎		
MYJ13	管理会計応用理論	選択	3年	意思決定会計及び戦略管理会計の基礎知識を修得し、これらの実務での意義・役割を考察するための土台を構築することができる。		◎		○		
MYJ14	管理会計論総合研究	選択	3年	管理会計全般の基礎知識を修得し、これらの実務での意義・役割を考察するための土台を構築することができる。		◎		○		
MYJ15	会計監査論Ⅰ	選択	3年	会計士監査の過去、現在、将来が理解できる。				◎		
MYJ16	会計監査論Ⅱ	選択	3年	会計士監査の過去、現在、将来が理解できる。				◎		
MYJ17	会計監査論総合研究	選択	3年	公認会計士試験(監査論)を受験するための基本的知識を身につけることができる。				◎		
MYJ18	税務会計基礎理論	選択	3年	株式会社に関連する租税(法人税・消費税・所得税)の基本的な知識を習得し、法人税法を基本とした会計処理を理解することができる。	○			◎		
MYJ19	税務会計応用理論	選択	3年	法人税法の基本概念を学び、会計処理の方法から税額計算までを身につけることができる。	○			◎		
MYJ20	国際会計基準論	選択	3年	国際財務報告基準(IFRS)のうち企業のM&A(合併・買収)や無形資産などに関する相対的に重要性の高い基準を中心に日本基準との具体的な違いを理解し、会計のグローバル化に関する動向について国際的な視野を身に付けることができる。		○			◎	
MYJ21	会計情報処理論	選択	2年	財務諸表論で学んだ知識をパーソナル・コンピュータを使って応用し、問題を解決することができる。		○	◎			
MYJ22	公会計論Ⅰ	選択	3年	公会計と企業会計の共通点および相違点を理解し、今後の公会計のあり方について様々な利害関係者の立場から議論できる。		◎				○
MYJ23	公会計論Ⅱ	選択	3年	わが国の地方自治体における財政、財務、行政評価に関する分析ができる。		○	◎			
MYJ24	環境会計論Ⅰ	選択	3年	環境会計について知り、企業が公表する環境会計の意義を理解することができる。		◎		○		
MYJ25	環境会計論Ⅱ	選択	3年	環境管理会計の技法を知り、環境経営における環境会計の意義を理解することができる。		◎		○		
MYJ26	英文会計	選択	3年	主として米国の簿記・会計を理解し、基本的な問題演習を通じて、勘定科目や財務諸表に関する英語表現を身に付けることができる。			○		◎	

カリキュラム・マップ(経営学部 会計ファイナンス学科)

学習・教育目標	①経営・会計・ファイナンスに関する基本的な理論と考え方が理解できる。 ②経営・会計・ファイナンスに関するより発展的な理論や分析的な方法論が理解できる。 ③データ収集・解析や簿記などの実践的なスキルを身に付けることができる。 ④現実の企業の動きや経営の実際面について理解できる。 ⑤経営・会計・ファイナンスに関する国際的な視野を身に付けることができる。 ⑥問題を発見し、論理的に考え、それを適切に表現できる。
---------	--

授業コード	科目名	科目区分	配当年次	授業の到達目標	学習・教育目標との関連 ◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)					
					①	②	③	④	⑤	⑥
MYK01	ファイナンス理論	ファイナンスコースのみ必修	2年	ファイナンス領域の全体像を見渡す力、インベストメントの理解を通じた基礎的な証券分析の力を身につけることができる。	◎					
MYK02	経営財務論	ファイナンスコースのみ必修	2年	経営財務論の範囲とする企業の資金調達と投資決定にかんする意思決定を分析する力を身につけることができる。	◎					
MYK03	資本調達論	選 択	3年	株式会社の資金調達手段、及び金融機関との間で行われる実務について理解できる。		◎		○		
MYK04	投資決定論	選 択	3年	収益性に基づいて投資を合理的に分析する力を身につけることができる。		◎				
MYK05	国際財務論	選 択	3年	グローバルな企業活動とその財務的特徴の理解に基づいて企業活動を分析する力を身につけることができる。					◎	
MYK06	金融工学	選 択	3年	デリバティブの仕組み、及び基本モデルでの価格付け理論が理解できる。		◎	○			
MYK07	金融論	ファイナンスコースのみ必修	2年	金融理論及び仕組みを学習することで、金融経済に関する基礎的な理解が得られるとともに他の講義に応用できる知識が習得できる。	◎					
MYK08	金融政策	ファイナンスコースのみ必修	2年	金融政策の理論を習得することで、金融政策を論理的に評価できる力を身に付ける。	○					
MYK09	金融機関論	選 択	3年	金融機関の役割や機能を学習することで、経済活動における金融の必要性を深く考察できる。		○				
MYK10	国際経済論	選 択	2年	国際経済にかんする政策・規制、貿易パターン、直接投資といった現実の国際経済の現状について分析する基礎的な力を身につけることができる。					◎	
MYK11	国際金融論	選 択	2年	国際金融の仕組みと諸問題を経済学の視点で分析する力を身につけることができる。	○				◎	
MYK12	外国為替論	選 択	3年	外国為替の知識と理解に基づいて企業が活動するグローバル化した経済を分析する力を身につけることができる。					◎	
MYK13	金融・証券市場論	選 択	2年	個人のライフステージのさまざまな局面で、主体的な意思決定と最善の選択を行う場合に役立つ、金融リテラシー(知力)を養成する。	◎			○		
MYK14	証券分析論	選 択	3年	預貯金、債券、株式などに対して基本的な分析が行える。		◎	○			
MYK15	証券投資論	選 択	3年	証券投資に関する知識を身に付けると共に、世界経済の動向が証券市場にもたらす影響を学び、グローバルな視点も身に付けることができる。				○	◎	
MYK16	年金・保険論	選 択	2年	年金、保険の機能や仕組み、それらの現代日本における役割を理解し、自らが保険と関わる際の視座を身につける。	◎			○		
MYK17	財政学・理論	選 択	2年	わが国の財政制度や財政運営、それらの課題を論理的に理解し、日々発信される財政問題に関する情報を的確に理解できる。	◎			○		
MYK18	財政学・政策	選 択	2年	わが国の財政制度や財政運営、それらの課題を論理的に理解し、日々発信される財政問題に関する情報を的確に理解できる。	◎			○		
MYF01	外国書講読Ⅰ	必修	2年	外国語で書かれた専門科目の入門書が読める。	○				◎	
MYF02	外国書講読Ⅱ	必修	2年	外国語で書かれた専門科目の入門書が読める。	○				◎	
MYF03	外国書講読Ⅲ	選 択	3年	外国語で書かれた専門科目の入門書が読める。	○				◎	
MYF04	外国書講読Ⅳ	選 択	3年	外国語で書かれた専門科目の入門書が読める。	○				◎	
MYF11	入門ゼミ	選 択	1年	大学での学習の準備ができる。						◎
MYF21	専門演習Ⅰ	選 択	3年	問題を発見し、既習の知識をそれに適用できる。						◎
MYF22	専門演習Ⅱ	選 択	4年	問題を発見し、既習の知識をそれに適用できる。						◎
MYF31	卒業論文	選 択	4年	研究の成果を論文にすることができる。						◎
MYL01	会計学特殊講義	選 択	3年	主として大規模企業で行われている取引を前提とした基本的な問題演習を通じて、簿記に関する知識・計算技術を身に付けることができる。			◎			
MYL11	ファイナンス特殊講義	選 択	3年	ファイナンスの最新の話題に触れ、考えることができる。		◎				
MYG11	ビジネス研修	選 択	3年	事前研修とインターンシップを通じて、ビジネスの現場におけるマナー・考え方を学ぶことができる。				◎		○